

☆知多社会科同好会 自主研修会通信☆

平成28年10月14日 第81回

教材研究は、「なぜ？」から「なぜ？」へ！ 「？」の解決に向けて、追究し続けること！

今回は、**土井謙次先生（江南市立布袋小学校長）**をお迎えし、「私の教材研究」というテーマでご講演いただきました。「平家物語」の「？（はてな）」を徹底的に調べていく土井先生の教材研究は圧巻でした。模擬授業では、「なぜ与一はかぶら矢を射ったのか？」という「？」に私たち参加者は引き込まれました。追究する中で、謎が解明されていき、まるで推理小説の中にいるような感覚でした。この感覚を子どもたちが味わうことができれば、自分の「？」を自ら調べる子どもが育つのだと思いました。

「参加者の声」では、「常に疑問をもち追究し続ける姿勢が大切」「アンテナを高くして『なぜ？』を大切にしたい」など、教材研究に向かう姿勢について、強い刺激を受けたこと分かる記述が多くありました。土井先生のご講演から、現状に満足せず、教師自ら「？」をもち、追究し続けることが大切だということをお教えいただいたように思います。



参加者の声

- ◆大変興味深く、あっという間の時間でした。どうもありがとうございました。おもしろさ、好奇心が続き、気付くと意図された思考パターンに落とされて（もっていかれて）おりました。途中、東野圭吾程度の推理小説は書けるとおっしゃられていましたが、それも納得。よく教師は、「脚本家であり、役者であり、監督であれ」なんて言われますが、そうだよな、とお話を伺って、つくづく思いました。子どもたちが、子どもたちの発想で予想し、思考を続ける。（もちろん話し合う中で）その思考そのものがおもしろいと子どもたち自身が感じるような授業がしたいですね。
- ◆土井先生のお話を聞いて、特に心に残ったことが2つあります。1つ目は、「本当におもしろい！」と自分自身が思った教材で勝負することが大切だということです。やはり教材には子どもを引きつける魅力が大切だと思います。その魅力を伝えるために、どのような展開にすべきかを考えなければならぬといけなと思いました。2つ目は、「現地主義であることが大切！」だということです。自分も教科書に載っていないことが、現地に行ったらあったとか、教科書が間違いだった！という経験があります。まずは、「現地」が基本だなど思いました。本当に勉強になりました。ありがとうございました。
- ◆本日は、ありがとうございました。初めて社会科自主研に参加させていただきましたが、こんな教材研究があるのかとおどろきました。私も厳島神社で結婚式を見たのですが、見ただけで終わりました。もっとアンテナを高くして「なぜ？」を大切に、子どもが楽しいと思える授業作りをがんばっていきたいです。
- ◆自身の「なぜ？」といった疑問を大切に、追究していくことが、深いみのある教材研究の第一歩になることを知りました。このような教材研究のためには、日頃からアンテナを高く張り、自分自身の「なぜ？」という素直な疑問を大切にしていかなければならぬと感じました。今日の話の糧にこれからの学校での授業もがんばっていきたいです。ありがとうございました。
- ◆本当にあっという間に時間が過ぎていきました。大河ドラマ「平清盛」は私も大好きで毎週見ている。
- ◆テーマは教材研究ということでしたが、それを利用した授業のテクニックなども学べました。全員



ました。かなりフィクションの部分がありながらも、歴史を知ることができる、人の生き様が感じられるからです。けれど、そのラストで描かれていたであろう、あの的はどんな色であっただろうと今、知りたくてうずうずしています。その感覚が子どもの「知りたい！」に近いのかとも思います。子どものワクワクを引き出していきたいと思います。

◆本当におもしろくて、楽しくて時間があっという間でした。「？」をつきつめていく、そのために足でかせいだ情報がまんさい。そして、それを教材に仕上げていく。謎解きをしていく楽しさがまるで推理小説を読んでいるようでした。「こんな授業を受けたい」とまた思ってしまいます。こんな授業をしてみたいと思えるようになりたいです。今、本当に授業って楽しい、授業の45分にかけたらと思っています。ありがとうございました。

◆土井先生の教材研究の視点、深さがとても勉強になりました。最近自身で授業することが少なくなり、周りの先生にアドバイスを求める立場になっていますが、今日学んだ視点をアドバイスに生かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

◆本日はありがとうございました。とても楽しい時間を過ごすことができました。今までに学んだことのある先生同様、子どもにとって驚きのある、考えたいと思うような授業をするためには、バックボーンとして、多くの事実を知り、自分自身も多くの事に興味をもって学ぶ必要があるなど改めて感じました。



◆土井先生の模擬授業では、当たり前だと思って見過ごしていたことに焦点を当てているので、自分もよく考えさせられた。その中で、近くの人と意見を交換することによって、自分では考えられなかった見方も知ることができた。子どもたちを教えるときも、いかに身近なところで疑問をもたせられるか、考えてみたいと思う。自分の授業にも取り入れていきたいと思う。

◆土井先生が一つの事柄にこだわっていて、授業を通して子どもたちに、その奥深さ・面白さを伝えたい!!という気持ちが伝わってきました。これまで興味のなかったことについても、なぜだろうと自然に考えていました。まずは、一つの「なぜ？」を大切に、いろいろな角度から追究し、何か自分なりの教材研究をしてみたいなという気持ちが湧きました。本日は貴重なお時間をありがとうございました。

参加を考えておられる点が心に残りました。個人的には、「あの子は挙手をしない」など、いつも思っているタイプなので、このテクニックは使いたいです。また、ずっと笑顔でいる点も生徒の心をひきつけることができるのではないかと思います。教材研究のために幅広く取材に行くというエネルギーある行動力がすばらしいと思います。本当にありがとうございました。

◆数学科ですが、同好会の参加は2回目です！土井先生が終始笑顔で講演されていて、とても素敵だな、というのが第一印象でした。先生は、教科書にも載っていない、実際に現地に行って知ったことなどを教材にされるので、聞いていてもワクワクしました。私も、子どもたちがワクワク・そしてゆさぶられ、常に頭をフル回転するような授業づくりを研究していきたい！と刺激を受けました。ありがとうございました。

◆平家物語から、どう日本を考えていくのだろうか？と案内を見て思いました。参加してみて、疑問に思うことをどんどん追究していくことで様々なことが伏線となり、本時の課題につながりました。切り口や見せ方、とても勉強になりました。

◆「なぜ？」と思ったことを、どんな小さくても追究する癖をつけたいなと思いました。そのために、まずそういったことを費やす時間を確保しなければなと反省もしました。「なぜ？」を大切にすることで、自分も楽しいし、結果が子どもたちの「楽しい！」につながるのだろうかなど感じました。本日は、とても良い刺激となりました。ありがとうございました。

◆自分の教材研究のスタイルが、失礼ながら土井先生と似ていたことにうれしくなる反面、先生がこれまでにどのような失敗を生かされてきたのかという点について、もっとお話を聞きたいと思いました。自分はまだ失敗ばかりですが、社会の楽しさを追究して、子どもたちに伝わる授業をつくっていきます。またご縁があれば教えてください。よろしくお祈りします。本日は、本当にありがとうございました。

◆本日は特別講演会を開いて頂き、ありがとうございました。土井先生の模擬授業では、「なぜ？」「どうして？」がたくさん浮かび、知りたい気持ちが高まるばかりでした。疑問をとことん追究する姿勢、目が大切だと強く感じました。また、めあてに向かって張られる伏線が本当に学びたい、知りたいという意欲をかきたてられました。自分自身、いつもアンテナを張り、とことん追究する目、力を養っていききたいと強く感じました。

- ◆とても貴重なお話を聞くことができ、あつという間の一時間半でした。私も資料にある東海地区の農業で授業を組んだことがあります。愛知のみを扱い、静岡に触れていなかったのも、とてもおもしろい切り口だと思いました。
- ◆あつという間に時間が過ぎました。新しい発見と驚きばかりで、こんな授業なら毎日受けたいと思いました。自分はまだまだ研究不足で、今日の授業を参考に日々精進します。ありがとうございました。
- ◆教材について、「なぜだろう?」と思ったことに、深く追究していく大切さを学びました。少しでも分からないことも積極的に調べていく、授業もヒントになることを小出しにしていき、なんだろう、もっと知りたいというように、とても楽しかったです。子どものつぶやきから疑問を提示し、もう一度考える(ゆさぶる)発問を考えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ◆常に疑問をもち追究し続ける姿勢が大切であること。分かってみても、なかなか実践できていないことでした。しかし、土井先生の「追究」というのは、教員として真似したいです。子どもたちは日々疑問をもちます。教員も日々の生活に疑問をもち追究し続けたいです。そして、いつか「趣味は授業」といえるようになりたいです。
- ◆今日の研修会で一番心に残ったのは、疑問にこだわり、疑問を点と線をつなぐというところです。土井先生の授業はすべての疑問がつながっていて、「あー!」と思う点が多くありました。子どもたちの疑問に思うことを取り上げ、調べたい、知りたいと思える授業ができたらいいと思いました。本日は、ありがとうございました。
- ◆教材研究で重要なことを本日は学ぶことができました。疑問点を線にし、面にしていくことは、簡単ではありませんが、よりよい授業をつくっていく上では大切だと感じました。私は旅行が好きですが、疑問からの行き先決めをしていなかったもので、今後は疑問を解消する旅行を考えていきます。多くの見聞から、よりよい授業をつくってきたいです。本日はありがとうございました。
- ◆問いの連続性、伏線としての資料など、大変勉強になりました。先生自身が興味をもって深く追究するという部分が印象に残りました。子どもたちに今日の自分たちと同じような、授業にのめり込んでいく経験をさせるため教材研究を頑張ろうと思います。ありがとうございました。
- ◆今日の話しを聞き、改めて教材研究の大切さを痛感しました。日ごろ、忙しさから十分な教材研究がなされていないことが分かり、まだまだ勉強不足だと思いました。生徒のために、よりよい授業になるよう自分自身がもっと勉強し、生徒にゆさぶりをかけられるようにしたいと思いました。
- ◆「なぜ?」をたくさん使っていて、その疑問が解消されたときにすごく気持ちよかったです。ヒントの出し方が的確で、子どもたち(聞いている側)をひきつける授業でした。知識を教えるのも大切ですが、その教え方を押しこみではなく、考えて導くというやり方がすばらしかったです。
- ◆本日は、特別講演会を実施していただき、ありがとうございました。受講する立場で、本当に久しぶりに授業を受けている気持ちになりました。「なぜ?」「どうして?」が当たり前前にかかる感情に、楽しさを感じました。ありがとうございました。
- ◆初めて参加させていただきました。専門外なので、「大丈夫かな」と思ってきましたが、来て本当によかったです。教材研究の視野がとても広く、「これがここに繋がっているのか!」とびっくりすることばかりでした。とても深い知識と先生の興味関心の広さ、中々真似ることはできないと思いますが、近付きたいなと思いました。今日はありがとうございました。
- ◆あつという間の1時間半でした。過去のことが、すべて現在とつながっていて、自然と「ああ、なるほど!」と言葉が出てきました。最初、今回のテーマである「なぜ、与一はかぶら矢を射ったのか」を聞いたときは、テーマが斬新でびっくりしました。そのテーマが歴史(社会)の勉強になるかな?と思ったからです。先生の授業を聞くうちに自分でもどんどん疑問がわいて、もっと知りたいと思うようになりました。
- ◆扇的的是教科書に載っている話で有名な話ですが、この話からもこんなにたくさん考えさせられるとは思いませんでした。土井先生の目のつけどころの鋭さがすごいと思いますし、その目を付けた所の疑問を解決しようと現地にまで行って調べてくるのがすごいと思いました。自分の疑問にこだわり、とことん追究するから、あれほど面白い授業ができるのだと思います。今日の講演会を受けて、自分も疑問をもち、とことん調べてみたいと思いました。
- ◆「社会科教育」誌や尾張の社会科グループの研究冊子などを読む中で、土井先生のお名前を見ていたため、今日は直接お話を伺えるチャンスだと考え、参加しました。「なぜ?」という疑問を常にもち、実際に現地に出向き、人と出会い、ネタを集める、足でかせぐという教材研究の秘密を教えてくださいました。点-線-面と情報をつなげていって一つのテーマとなる楽しく知的な授業にあらがれます。今日は、ご多用の中、知多に出向いてご指導くださり、ありがとうございました。



- ◆以前に先生のお話を聞いて、一気に先生のファンになりました。今回、再び先生のお話が聞けるということで、何が何でも思いで参加させていただきました。時間があっという間に過ぎ、心地よい刺激を受けました。本当にありがとうございました。
- ◆「なぜ」からのゆさぶりがすごいことを身をもって体験できました。今後の、社会だけでなく、教材研究の大切さ、やるべきことが少し掴めたような気がしました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ◆「なぜだろう」という疑問を持ち続けながら、考える楽しさを久しぶりに感じる事ができました。「社会科って楽しいな」と思えるような教員が増えていくとよいと改めて思いました。考えることの楽しさ、人とかかわって話し合う楽しさ、分かったときの楽しさ、生涯学習につながっていくと思います。ありがとうございました。
- ◆とても勉強になりました。自分もこんな授業をやってみたい！と思いました。教材研究には、様々な切り口があることにおどろきました。点と点がつながって学習課題に迫る楽しさを感じました。ありがとうございました。
- ◆熱田神宮で式を挙げていたので、舞の意味など、新しく知ることが多く、とてもためになりました。知識を教え込むだけでなく、楽しく考えさせたり、話し合わせたりするホントをたくさんいただきました。ありがとうございました。
- ◆とても勉強になりました。この会に参加させていただき、本当にありがとうございました。面白くて、どんどん引きこまれていきました。教材研究の仕方の話も勉強になりましたし、扇も的の模擬授業で学ばせていただいたことは、すぐに出席していない同じ職場の先生にお伝えしたい気分です。今日は、本当にありがとうございました。
- ◆今回の自主研でまず、自分が疑問に思い、とことん追究することが大事ということが分かりました。ただ、教科書や指導書を眺めるだけでなく、「なぜ」「どうして」ということを常にもたなければ、子どもたちも興味関心をもたないのだと思いました。今後はそういう気持ちを大切に様々な教材研究に取り組みたいです。
- ◆大変楽しい時間を過ごさせていただきました。先生のように、子どもたちがわくわくするような授業ができるよう、しっかり教材研究をしていきたいと思います。
- ◆笑顔で柔らかな話しぶりからは想像できないような鋭い発問、頭を悩ませる発問が次々と繰り出され、何だろうと考えているうちに、あっという間に時間が過ぎていきました。子どもたちが考え、真剣になれる授業の素晴らしい手本を見せていただきました。

土井先生、本当にありがとうございました!! (参加者一同)

- ★今回の特別講演会には、54名の先生方にご参加いただきました。講演会後の懇親会は、17名で行いました。ご参加いただいた先生方、本当にありがとうございました。これからも、知多社会科同好会自主研修会は、頑張っていきたいと思っております！ぜひ、またご参加ください！
- ★次回の自主研修会は、11月16日(水)19:00～ 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)の第一和室で行います！よろしく願いいたします！